



夢創造

豊野中だより

豊野中学校

【4つの合言葉】

温かい挨拶・真剣な授業
心ある歌声・美しい学校

教育目標「夢創造～一生懸命がカッコイイ」～ 生き生き充実ウェルビーイング!

令和6年度9月号 春日部市立豊野中学校



～ 活躍と感動の夏 ～

校長

パリオリンピック2024の選手達の活躍が日本中に元気と勇気を与えてくれました。新時代にふさわしい新種目や中学生と同年代の選手の活躍、またメダルの数が話題となりましたが、人々の心を動かしたのはアスリートの歓喜の表情や無念の姿、そして心と心がつながる瞬間や思いの数々ではないでしょうか。名場面をあげたらきりがありません。皆さんお一人お一人にもそれぞれの心に残る名場面がたくさんあったことと思います。たくさんの感動と名場面のオリンピック競技の中で、私が特に印象に残っているのは、スケートボードの男子ストリートで連覇を達成した 堀米 雄斗（ほりごめ ゆうと）選手です。

前回の金メダリストとして二大会連続で出場した堀米選手ですが、ラスト1本までメダル圏外の7位にいました。しかし、最後の1本で97・08点をたたき出し、281・14点で大逆転の金メダル、オリンピック連覇を達成すると、パリのコンコルド広場の特設会場が大歓声に包まれました。東京オリンピックで華々しく金メダルを獲得した堀米選手ですが、このパリオリンピックまでの3年間は、想像を絶するような苦しい3年間だったといえます。競技のルールが変わり、その対応に苦しみ悩む中、オリンピックが近づくにつれ、周囲からの期待もさらに大きく膨らみました。しかし、それともなう結果が全く出せず、メンタル的にも、フィジカル的にもどんどん疲弊していったと言います。オリンピック予選の大会で予選落ちして、オリンピックに出場することを諦めましたが、予選大会後、まだチャンスがあるということを聞き、『まだチャンスがあるなら…、1%も可能性が残ってる…』と、最後の最後まで自分を信じて頑張りきりました。この状況乗り越えられたのは、最後まで自分を信じきれたから、そして、家族、仲間、ファンのみなさんからの支えと、最後の最後まで諦めないコーチのサポートがあったからだと思います。金メダルを取れたことよりも、最後まで自分を信じ、最後まで悔いを残さないように滑りきれたことがすごうれしかったとコメントしています。実際には、一生懸命頑張り続けて心も体も悲鳴をあげる中、それもメダルから遠く離れたところから、勝利を信じて頑張り続けることはとても難しいことだと思います。しかしそれをオリンピックという大舞台で成し遂げ、たくさんの人たちからの大きな期待を背負いながら、自分の目標を達成した堀米選手は本当に強い人だと思います。私も含め、たくさんの人たちが勇気と希望の光を与えられました。昨日からはパラリンピックも開催されています。強く心に残ったり、感動に溢れるシーンがたくさんあると思います。もし時間が取れるようなら、ぜひ観戦してみてください。

夏休み中の学校内に目をむけますと、夏休み初旬に全校三者面談が実施される中、各運動部が県大会で熱戦を繰り広げ、男女バスケットボール部が優勝し、関東大会に出場しました。男子バスケットボール部はベスト8で惜しくも負けてしまいましたが、女子バスケットボール部は優勝し、陸上部とともに全国大会に出場し、北陸の地で熱戦を繰り広げました。また、ボランティア部がキッズフェスタなど地域の催しに数多く参加して活躍したり、吹奏楽部が吹奏楽コンクールやマーチングコンテストで素晴らしい演奏を奏で、マーチングでは見事金賞を獲得し、10月に行われる西関東大会への参加を勝ち取るなど、オリンピックに負けない感動と、豊野中生の素晴らしい活躍をたくさん見て感じる事ができました。

そんな中、3年生が部活動を引退し、1・2年生中心のチームに代替わりして、新人戦に向けた新チームでの活動もスタートしています。また、3年生の多くは、この夏に部活動を引退し、いよいよ進路に向けて高校見学や受験勉強もスタートしました。新たなスタートから新たな目標、そして新たな意欲につなげてほしいと思います。

さあ2学期が始まります。学習に行事に部活動に盛りだくさんの2学期です。行事や日々の学校生活をとおして、互いをよく理解し合い、さらに仲が深まることを願っています。そのためにも、互いが違いをしっかりと認め合い、楽しい毎日を積み重ねて、大きく成長する2学期としていきたいと思ひます。保護者の皆様、地域の方々、2学期もどうぞよろしくお祈りします。

全国大会・関東大会・県大会結果

祝 全国大会

陸上部 女子4種競技 惜敗
陸上部 女子4×100mR 予選惜敗
女子バスケットボール部 ベスト8



祝 関東大会

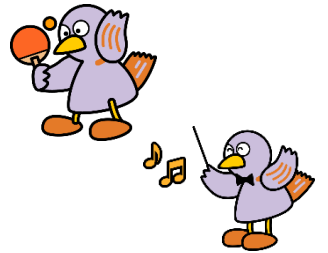
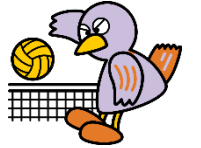
陸上部 女子100mH 第3位
陸上部 女子4×100mR 予選惜敗
男子バスケットボール部 ベスト8
女子バスケットボール部 優勝



埼玉県マスコット「コバトン」

祝 県大会

陸上部 女子100mH 優勝
陸上部 女子4×100mR 優勝
男子バスケットボール部 優勝
女子バスケットボール部 優勝
男子バレーボール部 ベスト16
女子バレーボール部 惜敗
男子卓球部 個人戦 ベスト16
女子卓球部 団体戦 個人戦 惜敗
吹奏楽部 東部地区大会 銀賞
マーチング大会 金賞(→西関東大会出場決定)
水泳 個人100平、200平 惜敗



9月16日は豊野中学校の開校記念日です。

昭和52年4月1日、春日部市立東中学校を分離し、赤沼・銚子口・藤塚・六軒町・文化村の地区を学区として、春日部市立豊野中学校が設立され、豊野小学校内において、プレハブ校舎で開校しました。

初代校長に関根善吉氏、生徒数509名 14学級 職員24名でスタートしました。

同年9月16日、本校校舎建設工事着工の日をちなみ 開校記念日を9月16日と決めました。

今年で48歳のお誕生日です。数々のバトンを繋いでこられた先達の卒業生、教職員、保護者、地域の方々への感謝とお祝いの気持ちでいっぱいです。

1学期終業式

各学年 生徒代表の言葉



1学期を振り返って 1年3組

私は中学校に入学して学習面と生活面で頑張ったことがあります。まず、学習面で頑張ったことは、テストに向けた家庭学習です。毎日2時間以上も勉強し努力しました。ですが、納得のいく結果を出すことはできませんでした。この後悔を活かし、1学期を通して得られた中学校の定期テストの傾向や反省点を活かして、2学期はしっかりとした計画を立てて勉強を進めていきたいです。そして、予習や復習も習慣づけて今後のテスト対策につなげていきたいです。また夏休みは授業がなく、1学期の内容を忘れがちなので、忘れないよう、長期休みでもしっかり復習を続けたいです。

次に、生活面で頑張ったことは学級委員としての役割と部活動です。学級委員としての役割では、今自分のすべきことを探して、周りを見てみんなのためになる声かけや行動をすることができ、遅れることを防いだりすることができました。また、あいさつ運動では学級委員としてしっかり朝でも声を出し、気持ちの良いあいさつをすることができました。

この1学期を通して、しっかり学級委員としての責任の重さを考え直すことができました。このことを活かし、2学期でもみんなに信頼される学級委員になれるようしっかり自分の仕事を忘れず、責任感を持ち、周りを見て行動できるようにしたいです。

また、部活動では初めての大会で失敗してしまい、結果が残らなくとも悔しい思いをしました。それからは今までよりも部活動に対する思いが高まり、一生懸命取り組んできました。学総前の練習で、顧問の先生から「緊張しているなら練習が足りないんだぞ」と言われ、その言葉を胸に学総までの数日間、納得のいくまで練習を頑張ってきました。そして迎えた学総当日では、少し緊張したけれど、前回の大会での後悔をバネにうまくスタートを切ることができ、県大会へ出場を決めることができました。この1学期を通して、目標のために努力することの大切さや、責任を持ってやるべきことをやる重要性、失敗や後悔をバネに結果を更新するうれしさを学びました。この1学期で学んだこと、見つかった改善点を胸に、2学期でも頑張っていきたいです。そして、明日、明後日は県大会です。大会に出られない人の思いを背負って自分が出せる最大限の力を出し切って精一杯頑張ってきます。

1学期を終えて

3年2組

私はこの1学期でたくさんの成長したこと、学んだことがあります。それらを2つ紹介します。まず、1つ目は、仲間と協力する大切さです。1学期は、体育祭に加えて3年間の中で最も大きな修学旅行という行事を仲間とともに終えることができました。修学旅行は、この3年間で最も楽しみにしていた行事でした。2年生の3学期から調べ学習を班のみんなと進め、新聞にもまとめたりしました。京都や大阪、奈良のそれぞれの歴史や文化なども学ぶことができました。旅館での過ごし方から、普段の学校生活について考える機会もありましたが、私はこの学年で修学旅行に行くことができ良かったです。体育祭では、クラス全体でたくさん応援しあい最高の体育祭にすることができました。優勝という目標を達成できなくても、最後まであきらめずに一生懸命みんなで取り組むことができました。クラスの団結力も深まり、中学校生活最後の体育祭がとびっきり思い出深いものになりました。2つ目の学んだことは3年生としての自覚、意識をもつことの大切さです。私は吹奏楽部に所属しています。今までは、まだ先輩がいるからと部活動全体を見ることは少なかったです。ですが実際に私達が今まで教わったことも伝える難しさを知りました。また昨年度は今までの先輩方が築き上げてくれた全国大会出場という伝統を昨年度の代で終わらせてしまうというとても悔しい思いをしました。だからこそ、今年こそは私達が1年生の頃に見た全国大会の景色をもう一度、お世話になった保護者の方々や後輩のみんなに見せたいです。そのために夏休みは部活動により一層力を入れるとともに、受験生でもあるため勉強と部活動の両立を今まで以上に頑張りたいです。より一層難しくなる両立を、自分から積極的に取り組めるように精一杯頑張りたいです。1学期のテストでは、自分の納得のいく点数をとることができなかつたため、夏休みに1学期の復習と1、2年生の復習をできるように夏休みの計画をたて、休み明けの東部地区テストで納得のいく結果を出せるようにしたいです。夏休み、たくさんのことがあるけど、後悔のないいい休みを送りたいと思います。

「自分の敵は自分」

2年1組

ついに2年生になり、私たちは中堅学年として後輩を迎える立場となりました。身の回りの環境は一気に変わり、最初はとても不安でしたが、1学期が終わりに近づくにつれ、いつしか不安は消え、クラスメイトとの距離も縮まっていきました。

学習面では、得意不得意が明確になり、期末テストに向けては特に苦手な教科を積極的に取り組みました。限られた時間の中で勉強していくのは本当に大変だったけれど、やった分だけ結果についてくるといことがわかり、2学期の中間テストでは、今以上の努力が必要だと感じました。

部活動では陸上部として2年目を迎え、後輩ができ、いつでもお手本にならなければいけない立場となりました。今まで苦しい夏練習や冬練習を乗り越え、自主練習を積み、もっと自分を高めていくためにたくさんの努力をしてきました。以前のまでの私は周りの人の記録と自分をどこかで比べてしまい、勝ち負けにとらわれてしまっていたと思います。けれど、冬明け最初の記録会で自己ベストを出した時、仲間たちが自分よりも喜んでくれた姿を目にし、仲間の存在があったからこそここまで頑張ってくれたんだと感じました。その時に、「自分の敵は自分なんだ！」と陸上という競技を改めて学べた気がしました。

明日、明後日の県大会では、個人の種目での100mの自己ベスト12.8秒を公認として残り、今の自分を超えていくのが目標です。そして4×100mRでは、今までの悔しかったことを全て力に変えて、全力で挑み、絶対に優勝したいと思います。いつも近くでご指導して下さる顧問の先生方、休日問わず朝早くからの送迎や応援をしてくれる家族への感謝の気持ちを胸に頑張ってきます。そして、今しかないこの時間、一瞬一瞬を大切に、2学期も色々なことに挑戦していきたいと思います。

豊野中学校 9月の主な予定

2日(月)	給食開始 B時間割開始
3日(火)	東部地区テスト(3年)
5日(木)	市内英語弁論大会
10日(火)	GTEC(2年英語)
11日(水)	専門委員会
12日(木)	生徒集会(新部長紹介・新人壮行会・合唱コンクールスタート集会)
16日(月)	敬老の日 ★豊野中開校記念日★
17日(火)	完全下校17:45
19日(木)	新人(陸上) 月曜授業
20日(金)	新人(陸上)
23日(月)	秋分の日
24日(火)	新人体育大会① 3時間授業(給食なし)
25日(水)	新人体育大会② 3時間授業(給食なし)
26日(木)	新人体育大会③ 5時間授業
27日(金)	新人(男女バスケ/男バレ/柔道) 4時間授業 豊野中エコ・ふれあいデー
28日(土)	新人地区代表決定戦
29日(日)	新人地区代表決定戦
30日(月)	教育実習・養護実習スタート